

女性人材育成のためのネットワーク形成【福岡県】

個別事業費	1,818 千円
交付金額	501 千円

地域の実情と課題

- 中小企業や男性の比率が高い職種・職場においては、ロールモデルとなる女性管理職が少ないため、女性が管理職となるイメージを持ちづらく将来のキャリアを描きにくいという課題がある

目的・目標

【目標】

働く場における女性の活躍を推進するため、将来の目標・模範となるロールモデルを交えた働く女性のネットワークを形成し、所属する企業等の垣根を越えて、対話や交流ができる関係づくりを行う

【目標】

ネットワークの参加者(会員登録者)数 目標800人→実績1,107人

事業の特徴

- 働く場における女性の活躍を推進するため、将来の目標・模範となるロールモデルを交えた働く女性が所属する企業などの垣根を越えて、対話や交流ができる関係づくりを行う(福岡キャリアカフェの開催)
- 平日夜間に開催する通常のカフェに参加できない会員や会員登録を検討中の方に休日の日中に行う交流会を通して、カフェを体感する機会を提供したり、県内3地域(北九州、筑後、筑豊)においてもキャリア・カフェを開催

連携団体

福岡県女性の活躍応援協議会

福岡県、福岡労働局、福岡県市長会、福岡県町村会、福岡県経営者協会、福岡県商工会議所連合会、福岡県商工会連合会、福岡県中小企業団体中央会、福岡県中小企業家同友会、福岡県中小企業経営者協会連合会、福岡県農業協同組合中央会、日本労働組合総連合会福岡県連合会、日本青年会議所福岡ブロック協議会
(九州経済産業局、福岡県信用金庫協会、福岡県建設業協会、福岡県情報サービス産業協会、福岡県機械金属工業連合会、福岡県トラック協会、福岡県中小企業診断士協会、福岡県社会保険労務士会)※()は実務者会議のみ

福岡県内の市町村及び福岡県市町村男女共同参画センター

事業の効果

- 参加者へのアンケートでは、「満足」、「やや満足」と回答した方が9割以上であった。
- 「気持ちが前向きになった」、「今後の行動のヒントにつながった」と回答が9割と非常に満足度の高いものとなった
- 会員登録者数は1,000名を超え、事業開始からの参加者は延べ1,200名にも上り、所属する企業等の垣根を超えたネットワークを形成することにつながっている

今後の課題

- 福岡地域以外のネットワーク参加者を増やすため、引き続き他地域でも開催し、ネットワーク参加者を増やしていくことが必要
- 会員ではあるが、福岡キャリア・カフェへ参加したことがない方へのアプローチも必要

女性人材育成のためのネットワーク形成

- 働く場における女性の活躍を推進するため、将来の目標・模範となるロールモデルを交えた働く女性のネットワークを形成し、所属する企業等の垣根を越えて、対話や交流ができる関係づくりを行う

<特徴>

- 福岡キャリア・カフェの開催
 - ・開催：毎週水曜日
 - ・延べ参加者数：519名
- 県内3地域でカフェの開催
 - ・北九州市(4回)：延べ98名
 - ・久留米市(2回)：〃 35名
 - ・飯塚市(2回)：〃 33名
- 大交流会の開催
 - ・年2回、延べ198名

カフェ参加者数：883名

<アンケート結果より>

「満足」、「やや満足」と回答した方 90%以上

「気持ちが前向きになった」、「今後の行動のヒントにつながった」と回答した方 90%以上

ネットワークの参加者(会員登録者)数は実績1,107名となった。
1,000名を超え、所属する企業等の垣根を越えたネットワークを形成することができた。



福岡キャリア・カフェチラシ



福岡キャリア・カフェの様子



大交流会の様子



県内3地域での開催の様子